

	<h1>情報</h1>	<p>NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 理事長 吉岡宏高</p> <p>〒068-0021 岩見沢市1条西4丁目3 そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター</p> <p>TEL 0126-24-9901 FAX 0126-24-9902 http://www.soratan.com/</p>	<p>No. 010 2013/03/15</p>
---	-------------	---	-------------------------------

第6回通常総会開催される 収益力の向上について議論



2月23日(土)、マネジメントセンターで第6回通常総会が開催され、議決権を持つ運営会員40名のうち13名が出席(ほかに委任状・書面表決17名)。2012年活動報告と、2013年活動方針、次期役員体制が議論され、議案書の通り承認されました。

2009年8月から国の補助事業で開設されてきたマネジメントセンターは、いよいよ3月末で補助事業が終了します。そこで、安定的な自主運営を目指すために、いかに自主財源を確保するかについて、特に議論がなされました。

吉岡理事長からは、「補助金はただカネを貰っているのではなく、本来行政が果たすべき公共政策を、行政では効果的に実施できないためNPOが代行実施することへの対価であり、当NPOは他の補助事業に比べ大きな成果を挙げている。一方で、過度に補助金に頼る運営は、損益構造上のリスクが高く、他の収益の柱を育てる必要性も強く感じている。儲からないから企業が去ってしまった空知産炭地域で、新たな収益事業を展開する困難さを十分承知しつつ、当NPOの地域シンクタンクや内外を結ぶという特徴的な役割をより一層生かして、収益力をつける努力をしたい。そのため、会員の皆さんにも一層の協力をお願いしたい」という趣旨の説明がありました。

また、任期満了による役員を選任も行われ、現役員が全員再任されました。

4月から引き続き開所

マネジメントセンターは自主運営体制へ

営業日数・時間は当面短縮

そらち炭鉱の記憶マネジメントセンターは、開所から4年目を迎え、様々な人が訪れ活動する拠点としての評価が定着してきました。センターの運営を資金面で大きく支えていた国の補助は、3月末に終了します。これまでの成果を継承発展させるため、4月以降もNPO独自で開け続ける体制を維持したいと考えています。

しかし、従来の職員4名体制で週6日開所というスタイルは、当NPOの実力からすると無理で、運営体制をコンパクトに再構築する必要があります。4月からは、職員2名体制で自主運営をスタートすることを想定しており、営業日数の減少(夏季:現在の週6日開業→週5日開業、冬季:同6日→4日)や営業時間の短縮は避けられません。

一方で、新たな運営財源を調達する努力も続けており、本格的な活動シーズンを迎える夏までには、できるだけ従来の営業体制に近い水準に復帰させるよう努力したいと考えています。

4月からの開所日程や時間については、詳細が決まりしだい、改めてご案内します。

ふるさとづくり大賞を受賞

空知しんきん振興基金から

当NPOは、公益財団法人空知しんきん産業文化振興基金から、2012年度ふるさとづくり大賞に選定されました。

2月27日(水)に開催された受賞式には吉岡理事長が出席、記念の像と副賞30万円を受け取り、地域振興部門で受賞した5団体を代表してスピーチを行いました。受賞式後の懇親会では、さすが空知だけあって炭鉱出身者や炭鉱の記憶を持つ方が多くおり、活動をアピールする絶好の機会となりました。地元を代表する金融機関から認められたことは、当NPOの活動が着実に地域に根付いていることを示しています。

会費の円滑納入ご協力を

今回は10～4月分を定時請求

事務手続きの遅れで滞っていた会費の定時請求を、3月半ばから該当する会員のお手元にお送りします。今回お送りする納付書は、2012年10月～2013年4月に納期が到来する方が対象です。また、以前に請求書をお送りしながら、まだ納金頂いていない方へも、請求書をお送りしています。

「1人の100ポンドよりも、100人の1ポンド」という文言が、ナショナルトラスト運動発祥の地であるイギリスにあります。会費は、NPO運営の最も基本的な財源であり、多くの方の少しずつの志によって、NPOの活動が成り立っています。限られた事務局の人数で運営しているため、請求手続きの遅れなど、会員の皆さんにはご迷惑をおかけして心苦しく思っています。

一方で、督促請求で結構な労力が費やされているのも事実で、会員の皆さんが円滑納入にご協力頂けると、その分の労力を活動充実に振り向けることができます。また、NPO定款では、会費を1年間滞納すると自動的に退会となってしまいます。

ぜひ、会費の円滑納入にご協力頂けますよう、お願い申し上げます。

4月の展示はベルギー

元炭鉱マン写真家の作品を展示予定

4月に入って一発目の石蔵での展示は、ベルギーの元炭鉱マンがベルギーの炭鉱を活写した写真を展示予定。ご期待下さい。

人事異動

12月24日▷退職・雇用期間満了(研究員) 佐藤真奈美(引き続き研究員を委嘱=無給)

2月23日▷通常総会において理事に選任:吉岡宏高・大橋二郎・植村真美・酒井裕司・三上秀雄・佐藤裕子・平野義文(いずれも再任)▷同監事に選任:加藤倫朗・熊谷隆文(いずれも再任)

2月23日▷総会後の第3回理事会において理事長に選任:吉岡宏高(再任)▷同副理事長:大橋二郎(再任:理事長が先任副理事長に指名)・植村真美(再任)▷同常勤理事:酒井裕司(再任)